



の蔵書を充実させ、データベースの整理を行い、外部から検索も出来るようにすべきと思うがどうか。(塩原)

◆ワインは本市の風土を象徴する農産物であり、地場産品です。木曾漆器やワインの振興施策、市民交流センターにつきましては、それぞれ非常に大切なご提案でありますので、取り組めるものは積極的に実施する方向で検討する。

◆問われるのは都市再生
問 今回の市長選の争点は市民交流センター建設の是非でないのか。(吉江)

答 都市再生である。中心市街地再生を促進するか止めるかということであれば、争点になる。

◆施設利用料の当日払いは
問 総合文化センターなどがインターネット予約できるようになったが、現状では利用料を納めるためだけに、平日の昼間に一度行かなくてはならない。当日、利用開始前に払えば良いのでは。(武居)

答 管理者がいる施設では、実施できるようにしていく。

◆地区センター未設置地区
問 大門、高出地区センターはどう考えているか。(伊藤)

答 高出は21年度実施設計。

大門は要望書等が出たら、研究検討をしていきたい。

教育基本法の改正は合意の下で

◆教育基本法の改正は

問 教育を巡る問題の原因は教育基本法にある訳ではない。政府説明をそのまま受け入れ、法改正が必要としては本質の議論にならない。拙速な改正はすべきではない。(鈴木)

答 教育基本法は憲法の精神にたち、戦前教育の反省から制定された。憲法に次ぐ重要な法律であり、慎重に審議すべき。改正の是非は多くの論点について審議されるべきであり、多くの人の合意の下に決められるべきだ。

◆教育の荒廃と親の嫉は
問 教育の荒廃と言われて久しいが親が子の嫉ができないという傾向から益々青少年犯罪増加が予想される。子育て支援として高校生に至る成果についてはどうか。(井野)

答 一貫した支援を行うため段階的に取り組んでいく。

◆榑川地区小学校統廃合は
問 榑川、榑川両小学校閉校

式典費用300万円補助は一桁違い程高すぎないか。榑小へ費小の子供が単純に通学することと良いではないか。(伊藤)

答 地区の要望に応え地域と共に学校運営を進めたい。

◆中学校のプールの有効活用は
問 小学校のプールは有効に活用されている。一方、中学校のプールは一夏に1人1万円400人の学校で400万円が掛かるのに水泳授業は10時間前後しかない上に、生徒の1/3がプールに入っていない。つまり一校で120万円以上が無駄になっている。活用方法と、今後の更新建設に向け、必要性も含めた研究が必要。(武居)

答 そのとおりで、真剣に研究していく。

◆高齢者サービスと
市内の医療

◆介護認定者も申請で税減免へ
問 障害者手帳がなくても介護認定されていれば、市長が障害者と認定することで市民税を非課税にすることができ

る。本市でも認定証を発行すべきではないか。(柴田)

答 本市でも介護認定されて



中学校プールの活用研究を



老朽化が進む大門公民館



総合文化センター利用窓口
(1階、社会教育課)